



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 因幡電機産業株式会社
 コード番号 9934 URL <http://www.inaba.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 守谷 承弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 家郷 晴行

TEL 06-4391-1781

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	161,288	14.6	8,775	19.0	8,796	19.2	5,109	19.3
25年3月期第3四半期	140,700	10.9	7,373	15.9	7,379	14.6	4,282	35.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 6,636百万円 (58.4%) 25年3月期第3四半期 4,189百万円 (52.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	198.05	196.19
25年3月期第3四半期	194.42	193.99

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	149,877	92,966	61.8	3,401.70
25年3月期	132,850	77,137	57.8	3,432.00

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 92,657百万円 25年3月期 76,819百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	103.00	103.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	113.00	113.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	220,000	11.5	11,200	18.8	11,100	18.4	6,500	33.4	281.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 1社 (社名) 株式会社/トライト、除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P.2「サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)「当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 有
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.2「サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	27,258,200 株	25年3月期	23,400,000 株
26年3月期3Q	19,708 株	25年3月期	1,016,709 株
26年3月期3Q	25,799,459 株	25年3月期3Q	22,024,972 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済状況・市況環境等に係るリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国の景気減速や中東情勢不安などの影響が懸念されたものの、大胆な金融緩和をはじめとする経済政策いわゆるアベノミクスを受け、円安・株高基調が継続し、個人消費や企業収益に改善がみられるなど、緩やかながら回復傾向にありました。

当社グループの係わる電設資材業界は、政府の緊急経済対策により公共投資が大幅に増加し、消費増税前の駆け込み需要などを追い風に住宅着工戸数の増勢が続くなど、事業環境の改善が鮮明になってまいりました。

また、自社製品の係わる空調業界は、今夏の記録的な猛暑に加え、電気料金引き上げなどにより省エネ製品の需要が一段と高まり、平成25年度第3四半期累計のルームエアコンの国内出荷台数は737万台（前年同期比7.2%増）となるなど、好調に推移しました。

このような情勢のなか、当社グループは中長期的な成長戦略に沿って積極的な営業活動を展開した結果、大幅な増収増益となり、過去最高の業績を更新いたしました。

この結果、連結売上高1,612億88百万円（前年同期比14.6%増）、連結営業利益87億75百万円（前年同期比19.0%増）、連結経常利益87億96百万円（前年同期比19.2%増）、連結四半期純利益51億9百万円（前年同期比19.3%増）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間中に完全子会社化いたしました株式会社パトライトについては、みなし取得日を平成25年6月30日としているため、第2四半期連結会計期間より同社の損益計算書を連結しております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<電設資材事業>

活発な建設投資を背景に、配分電盤の売上が大幅に増加したことに加え、太陽光発電関連商品、LED照明、エアコンなど幅広い商品において売上が増加した結果、連結売上高1,038億78百万円（前年同期比12.4%増）となりました。

<産業機器事業>

国内製造業の設備投資が本格回復には至らず、FA向けの制御機器や電子部品の販売が低調に推移したものの、太陽光発電設備向けの関連部材の売上が大幅に増加した結果、連結売上高174億39百万円（前年同期比5.4%増）となりました。

<自社製品事業>

好調なルームエアコンの需要を背景に、主力製品である空調配管化粧カバー「スリムダクトシリーズ」及び空調用被覆銅管が大幅な増収となったことに加え、省エネ関連製品の売上が増加いたしました。さらに、完全子会社化いたしました株式会社パトライトの売上が上乘せされた結果、連結売上高399億70百万円（前年同期比25.8%増）となりました。

（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、現時点において平成25年5月15日公表の業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、株式会社パトライトの全株式を新たに取得したため、連結の範囲に含めております。なお、みなし取得日を平成25年6月30日としており、第2四半期連結会計期間より損益計算書を連結しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日）が平成25年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間よりこれらの会計基準等を適用し、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上する方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,841	28,699
受取手形及び売掛金	60,357	58,571
有価証券	1,438	300
商品及び製品	9,179	12,625
仕掛品	116	371
原材料及び貯蔵品	504	1,145
その他	2,374	1,898
貸倒引当金	△29	△52
流動資産合計	101,783	103,560
固定資産		
有形固定資産		
土地	12,530	13,692
その他（純額）	6,009	8,721
有形固定資産合計	18,539	22,413
無形固定資産		
のれん	—	5,838
その他	2,086	2,324
無形固定資産合計	2,086	8,162
投資その他の資産		
投資有価証券	8,135	11,391
その他	2,363	4,396
貸倒引当金	△57	△47
投資その他の資産合計	10,441	15,740
固定資産合計	31,067	46,317
資産合計	132,850	149,877
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,281	45,184
未払法人税等	2,428	1,243
賞与引当金	3,135	2,090
役員賞与引当金	102	107
製品保証引当金	—	3
その他	2,224	2,481
流動負債合計	51,172	51,110
固定負債		
退職給付引当金	13	—
退職給付に係る負債	—	13
その他	4,527	5,787
固定負債合計	4,540	5,801
負債合計	55,712	56,911

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,120	12,590
資本剰余金	8,328	12,798
利益剰余金	61,666	64,439
自己株式	△2,653	△51
株主資本合計	75,461	89,777
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,332	2,813
為替換算調整勘定	25	66
その他の包括利益累計額合計	1,357	2,880
新株予約権	260	246
少数株主持分	56	62
純資産合計	77,137	92,966
負債純資産合計	132,850	149,877

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	140,700	161,288
売上原価	118,929	135,246
売上総利益	21,770	26,041
販売費及び一般管理費	14,396	17,266
営業利益	7,373	8,775
営業外収益		
受取利息	59	42
受取配当金	131	173
仕入割引	652	696
その他	116	139
営業外収益合計	960	1,052
営業外費用		
支払利息	30	35
売上割引	825	892
その他	98	103
営業外費用合計	954	1,031
経常利益	7,379	8,796
特別利益		
固定資産売却益	2	70
投資有価証券売却益	37	40
新株予約権戻入益	1	—
特別利益合計	40	110
特別損失		
固定資産除却損	6	19
固定資産売却損	0	12
投資有価証券評価損	213	—
投資有価証券売却損	0	—
特別損失合計	220	32
税金等調整前四半期純利益	7,200	8,874
法人税、住民税及び事業税	2,526	3,066
法人税等調整額	388	692
法人税等合計	2,914	3,759
少数株主損益調整前四半期純利益	4,285	5,114
少数株主利益	3	5
四半期純利益	4,282	5,109

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,285	5,114
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△108	1,480
為替換算調整勘定	12	41
その他の包括利益合計	△96	1,522
四半期包括利益	4,189	6,636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,185	6,631
少数株主に係る四半期包括利益	3	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年6月12日付で、公募による新株式の発行及び公募による自己株式の処分を行いました。また、平成25年7月10日付で、オーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連した第三者割当増資を行いました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間において、資本金及び資本剰余金がそれぞれ43億97百万円増加、自己株式が20億88百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が125億90百万円、資本剰余金が127億98百万円、自己株式が51百万円となっております。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	92,387	16,545	31,766	140,700	—	140,700
セグメント間の内部売上高 又は振替高	265	834	1,683	2,783	—	2,783
計	92,653	17,380	33,450	143,484	—	143,484
セグメント利益	2,152	630	6,068	8,851	—	8,851

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	8,851
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	106
全社費用(注)	△1,970
その他の調整額	212
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	7,200

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	103,878	17,439	39,970	161,288	—	161,288
セグメント間の内部売上高 又は振替高	280	818	1,873	2,972	—	2,972
計	104,158	18,258	41,844	164,261	—	164,261
セグメント利益	2,706	683	7,490	10,880	—	10,880

(注) 当社は、平成25年5月13日付で、株式会社パトライトの全株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第3四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「自社製品事業」において112億88百万円増加しております。

なお、みなし取得日を平成25年6月30日としているため、第2四半期連結会計期間より、株式会社パトライトの業績を「自社製品事業」に含めております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	10,880
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	168
全社費用(注)	△2,533
その他の調整額	359
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	8,874

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。